



農業と福祉の連携で福島を元気に！！



福島県授産事業振興会 農福連携担当コーディネーター 渡部 栄昭です。

事業スタートから、五年目を迎えた『農福連携事業』の推進担当として引き続き活動することになりました。今年度は、佐藤麻理子推進員が新たに配属され更なる事業推進強化に努めてまいります。

さて、農業と福祉がつながって福島(日本)を元気に！！を合言葉にスタートした『農福連携』の事業ですが、『農福連携』の言葉は聞いたことあるけれど、内容は…という方がまだまだ多いように感じます。

- ①繁忙期・人手不足の農家へ事業所から利用者さんの派遣(就農支援・マッチング)
- ②新たに農業を始めたい事業所に対する技術指導・助言(アドバイザーの派遣・研修会等の開催)
- ③農業に取り組む事業所が生産した農産物及び加工品の販売(県内外における農福マルシェの開催)
- ④県内で生産された農産物を使用した加工食品の企画・開発(6次化製品の生産・販売支援)

これら基本となる『四つの事業』をそれぞれのバランスを図りながら、「農業」と「福祉」の双方にとってより良い事業となれるよう、推進に努めてまいります。皆様方の「声」をお聞かせください。

～農福連携現地研修会 開催～

5月26日(火) 喜多方市塩川町の(株)オクヤピーナッツジャパン圃場にて、農福連携現地研修会(体験会)を実施しました。当会では昨年より全農福島・JAグループと連携を進めており、今回は共催で開催しました。天候にも恵まれ当会会員事業所の『ドリームハウス富夢富夢』『郡山コスモス会』から利用者さんの参加があり落花生の播種作業を行いました。当会ではこのような取り組みを通じ、農業の担い手・労働力確保に資するため、福島県・全農・JA組合員等農業関係者の皆様との連携強化に努めてまいります。

